

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月 23日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県近江八幡市長福寺町172番地

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社UACJ押出加工滋賀
代表取締役社長 田中 数則

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、
事業者行動計画を策定 (変更)
事業者行動報告書を作成
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社UACJ押出加工滋賀 代表取締役社長 田中 数則
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県近江八幡市長福寺町172番地

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社UACJ押出加工滋賀					
事業所の所在地	滋賀県近江八幡市長福寺町172番地					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	2	3	3	2	※ 産業分類・細分類名称を記載 アルミニウム・同合金圧延業(抽伸, 押しを含む)
事業の概要	アルミニウム押出型材の製造					
従業員の数	121	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	17	台
	コンプレッサ	5	台	空気調和設備	94	台
				照明設備	100	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2023	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了年度	2025	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

- 株式会社UACJ小山製作所(小山、鋳鍛及び滋賀地区) 環境方針 別紙1添付に依る
- UACJグループ環境基本方針 別紙2添付に依る 資料:軽環規程 K-E001-00

2 取組の推進体制

- 公害防止統括者 代表取締役社長
- 環境管理責任者 製造部長
- 推進体制(組織図) ISO14001環境管理組織表 図-1添付に依る。
資料:軽環規程 K-E006-00-29
- 従業員教育 2023年4月~2026年3月
教育訓練
内容:環境スキル教育
緊急事態への対応訓練
各年度の環境実績値と環境目標値の報告と周知の徹底

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- CO₂の排出削減の取組については、計画的又積極的に取組んでおります。
- エアコンプレッサーの使用電力削減として、各設備エア漏れ箇所の調査対応を毎週実施し工場エア漏れ0を目指し、電力量削減に取り組ました。又コンプレッサー新規購入時は、容量の見直しと省エネタイプを選定購入し省エネを図りました。
 - 空調設備更新時にも省エネタイプ選定購入しました。
 - 設備新設・更新時のLED照明灯・LED器具の採用を推進継続を実施しております。 ○事務
- 所棟の屋根に遮熱塗装をし夏場におけるエアコン冷房使用電力量の削減を図りました。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	ダイス設計変更による押出速度向上と多穴化による生産性UP	2023年度～2025年	継続実施中
2	設備導入	総合事務所エアコン更新(2台)	Aug-24	2024年8月完了
3	設備導入	各プレスコンテナ外周保温カバー更新(3台)	Oct-24	2024年10月完了
4	設備導入	大会議室(2F)屋根162.8㎡遮熱塗装	Nov-24	2024年11月完了
5	設備導入	ダイス洗浄室簡易ボイラーから電気温水器に更新	Feb-25	2025年2月完了

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
エネルギー原単位をUACJグループ全体で2023年度比1%削減(省エネ法努力目標)	弊社主力の押出事業の受注量激減となり、昼夜の連続操業維持が年間を通じて出来る事が無くなり、設備操業立上時における電気炉昇温待ち時間を短縮の為設備停止時も炉内温度を維持する必要があり、カレンダータイマーを導入し入り、切り時間を制御して、待機時間の電力使用量分を削減しました。高効率E-タ+INV化を進め、又設備動力の削減を致しました。結果2023年度比原単位として16%削減となりました。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
		(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	2,529	2,180	1,796		
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	3,232	3,220	3,338		
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	3,232	3,220	3,338		
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂					
CH ₄	t-CO ₂					
N ₂ O	t-CO ₂					
HFCs	t-CO ₂					
PFCs	t-CO ₂					
SF ₆	t-CO ₂					
NF ₃	t-CO ₂					
エネルギー等原単位の推移		0.2947	0.262	0.222		

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	出荷場上屋に太陽光発電システムの設置	2022年11月	2023年6月15日より本格稼働運転中
2	全従業員駐車場内にソーラーカーポートの設置	2026年3月	実施延期中
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	従業員に電気自動車購入促進を図り又インフラ整備の取組を進めます。
2	太陽光発電軽量パネル仕様を検討し、既設工場屋根設置計画の取組を進めます。
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	105 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	110,000	111,650	151,610			
上記のうち自家消費量	kWh	110,000	111,650	151,610			

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	項目	単位	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
				()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	保有車輛の数	台						
	上記のうち 次世代自動車等の 数	台						
特記事項								

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	3R	廃棄物の分別、再利用、削減を推進し埋立処分量を0トンを にする。	2023年度 ~2025年 度	埋立処分量0トンを継 続中
2	グリーン購入	汎用品のグリーン調達購入(エコ調達品)基本にグリーン 調達品の調達率100%とする。	2023年度 ~2025年 度	調達率100%継続中
3	SDGs	水管理の推進(水使用量の削減)	2023年度 ~2025年 度	2023年度比18%減 となりました。
4				
5				

CO₂の排出削減の取組については、計画的又積極的に取組んでおい